

第 18 期第 1 四半期業績のご報告 (平成 25 年 7 月 1 日～平成 25 年 9 月 30 日)

平成 25 年 11 月 吉日
日本システムバンク株式会社
代表取締役社長 野坂 信嘉

当第 1 四半期における我が国経済は、海外景気の下振れが国内景気を下押しするリスクとなっているものの、穏やかに回復しつつある状態となっております。

駐車場業界におきましては、都市部を中心としたマンション・戸建住宅建築増加の波を受け、一部の駐車場で解約の影響を受けることとなりました。

このような環境のもと、当社では、駐車場の新規開発及び駐車場の需給バランスを考慮した料金設定の最適化を継続的に実施し、CPシステム運営事業では、売上高647,329千円(前期比101%)の結果となりました。CPシステム販売管理事業では、コンサルティング営業の推進及び新規メンテナンス契約の獲得に注力致しました。その結果売上高596,266千円(前期比118%)と大幅に伸長致しました。

プロパティマネジメント事業では、満室経営に努め、売上高72,568千円(前期比100%)となりました。

分譲マンション事業では、消費税増税前の駆け込み需要を追い風に、販売が堅調に進んだ結果、売上高235,768千円(前期比278%)となりました。

当四半期に於ける総売上高は 1,551,962 千円(前期比 119%)の結果となりました。

セグメント別の業績は以下の通りであります。

事業区別	金額	前年比
CPシステム運営事業	647,329 千円	101%
CPシステム販売管理事業	596,266 千円	118%
プロパティマネジメント事業	72,568 千円	100%
分譲マンション事業	235,768 千円	278%
その他	28 千円	48%